

【授業目的】 保健学研究や卒業研究などにおいて、コンピュータを用いて保健学データの統計解析を自分でできるようにする。また、ワープロ、表計算、インターネットなどの演習を行い、卒業論文をパソコンを用いて書けるようにする。

【授業概要】 Windows 用のパソコンと Macintosh の 2 種類のコンピュータを用いて、どちらのコンピュータを用いても統計解析や文章の作成、インターネットによる情報検索などができるようにする。

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【到達目標】

1. 自分で医療データを統計解析できるようにする。
2. パソコンを用いて論文を書けるようにする。

【授業計画】

1. 統計解析用ソフトウェアの操作法
2. 度数分布とヒストグラムの計算
3. 平均値に関する検定
4. 平均値に関する検定
5. 独立性に関する検定
6. 分散分析の計算
7. 回帰分析の計算
8. 統計処理のまとめ
9. Macintosh 操作法
10. ワープロ機能の演習
11. グラフィック機能の演習
12. 表計算機能の演習
13. データベースの演習
14. インターネット情報検索
15. 情報処理のまとめ

【成績評価】 レポート 60%, 出席 40%

【教科書】

- ◇ 柳井久江著, 4steps エクセル統計, オーエムエス <2 年生新規購入>
- ◇ 東弘子著, Mac Fan Office 2004 for Mac マスターブック, 毎日コミュニケーションズ <2 年生新規購入>

【参考書】 [参考資料]

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217881>

【連絡先】

⇒ 近藤 (088-633-9024, kondo@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL

【備考】 本演習では、前期に開講する情報処理・統計学の講義の内容をもとにコンピュータを用いて演習を行うので、前期において情報処理・統計学を受講する必要がある。

Target) 保健学研究や卒業研究などにおいて、コンピュータを用いて保健学データの統計解析を自分でできるようにする。また、ワープロ、表計算、インターネットなどの演習を行い、卒業論文をパソコンを用いて書けるようにする。

Outline) Windows 用のパソコンと Macintosh の2種類のコンピュータを用いて、どちらのコンピュータを用いても統計解析や文章の作成、インターネットによる情報検索などができるようにする。

Keyword) [キーワード]

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) [関連科目]

Goal)

1. 自分で医療データを統計解析できるようにする。
2. パソコンを用いて論文を書けるようにする。

Schedule)

1. 統計解析用ソフトウェアの操作法
2. 度数分布とヒストグラムの計算
3. 平均値に関する検定
4. 平均値に関する検定
5. 独立性に関する検定
6. 分散分析の計算
7. 回帰分析の計算
8. 統計処理のまとめ
9. Macintosh 操作法
10. ワープロ機能の演習
11. グラフィック機能の演習
12. 表計算機能の演習
13. データベースの演習
14. インターネット情報検索
15. 情報処理のまとめ

Evaluation Criteria) レポート 60%, 出席 40%

Textbook)

- ◇ 柳井久江著, 4steps エクセル統計, オーエムエス <2年生新規購入>
- ◇ 東弘子著, Mac Fan Office 2004 for Mac マスターブック, 毎日コミュニケーションズ <2年生新規購入>

Reference) [参考資料]

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217881>

Contact)

⇒ Kondo (+81-88-633-9024, kondo@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL

Note) 本演習では、前期に開講する情報処理・統計学の講義の内容をもとにコンピュータを用いて演習を行うので、前期において情報処理・統計学を受講する必要がある。